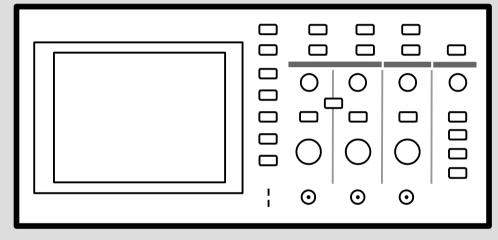
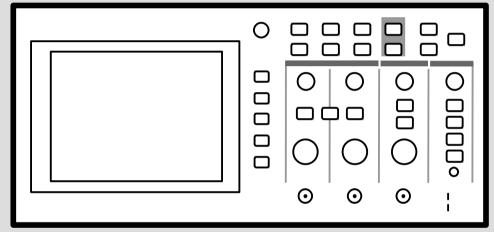
情報工学実験Ⅱ(電子回路)

TDS210/TDS1002における 画面のハードコピー





Tek	"n	∏ Trig′d	M Pos: 0.000s	RS232
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		初期
ļ		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u> </u>	設定
Ē J				通信速度
£				3600
		L	iLii	∄ フロー
				/\-K
				EOL
				CR/LF
.		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		パリティ
k :		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		201
CH1 2.0	10V	M 250	us CH1 /	2.00V

TDS210制御 9600bps, 8bits/byte, None, 1 x 表示(Z)				
2015年11月11日(水) コマンドライン 設定 このプログラムについて ハードコピー 波形データ 測定				
「レイアウト」 出力先				
取得開始 待機中止 一ハードコピー取得の進捗状況 取得中・受信待機中				
PX 13 1 - X 10 19 100 1				

(1)概要/PCとの接続

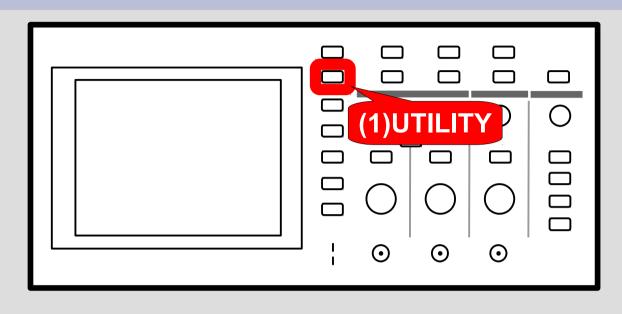
- ●シリアル通信により、PCにビットマップを転送する.
- ●ハードコピーの実行前に、画像ファイルの出力形式とシリアル 通信の設定をする必要がある。
- ●シリアルケーブルは クロスケーブル を使用する.
 - →コネクタは9ピンメスー9ピンメス
- ●PC側の接続
 - →背面のCOMポート
 - →ハードコピーに使用するアプリケーションの制限により,

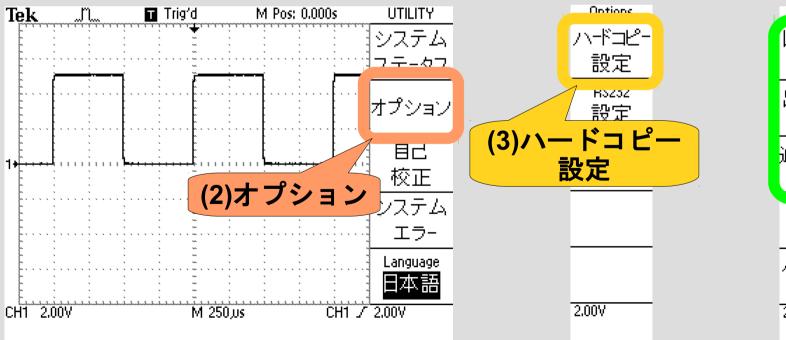
COM1しか使用できない

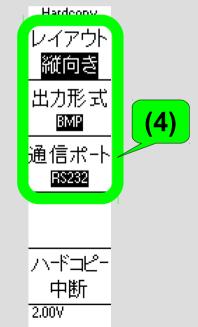
- ●オシロスコープ側の接続
 - →背面の「RS232 PORT」
 - →一番上の9ピン(オス)コネクタ

中央の25ピン コネクタは使用しない

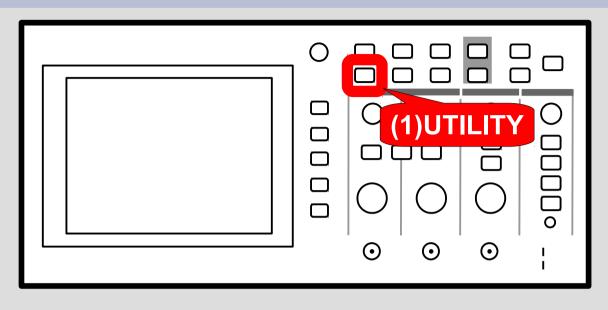
(2)画像ファイルの出力形式設定: TDS210

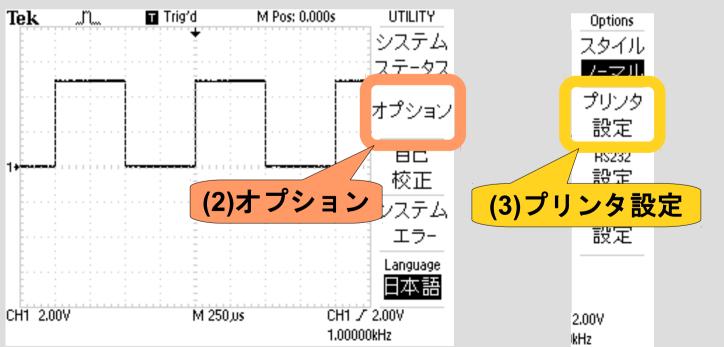






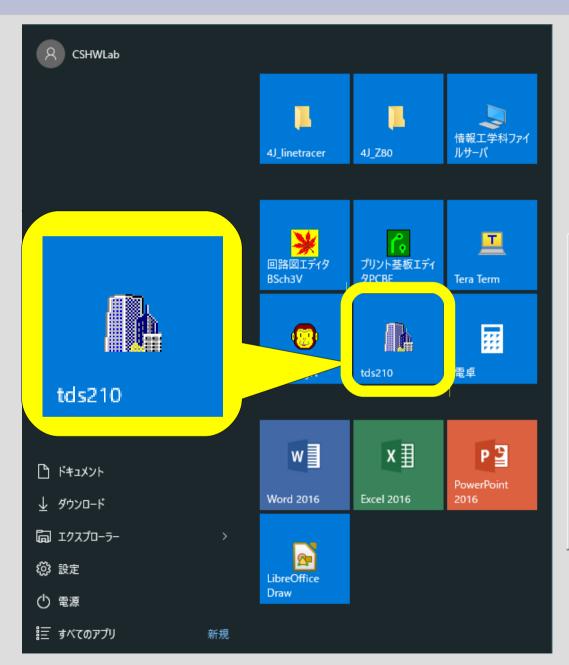
(2)画像ファイルの出力形式設定: TDS1002



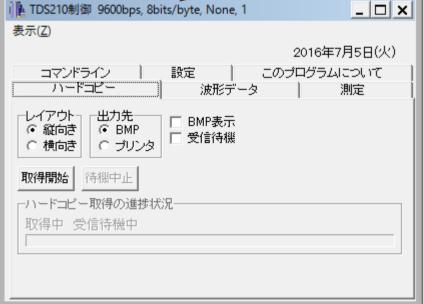




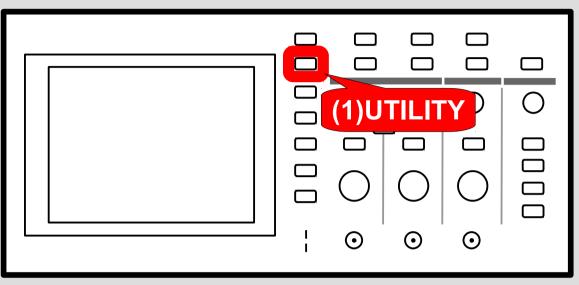
(3)使用アプリケーション

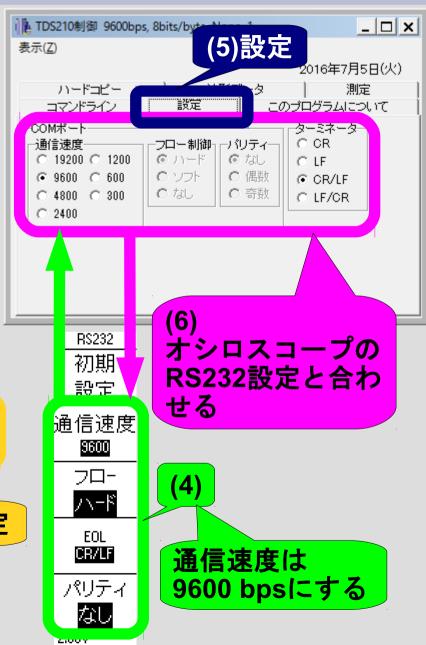


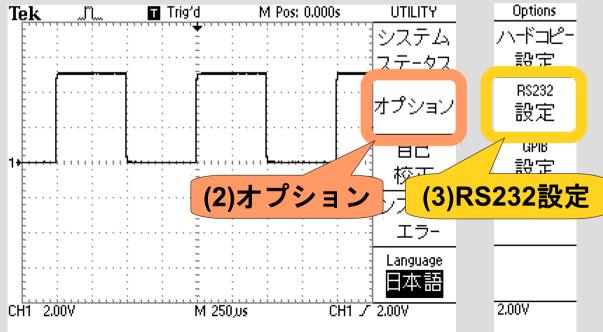
起動時の画面



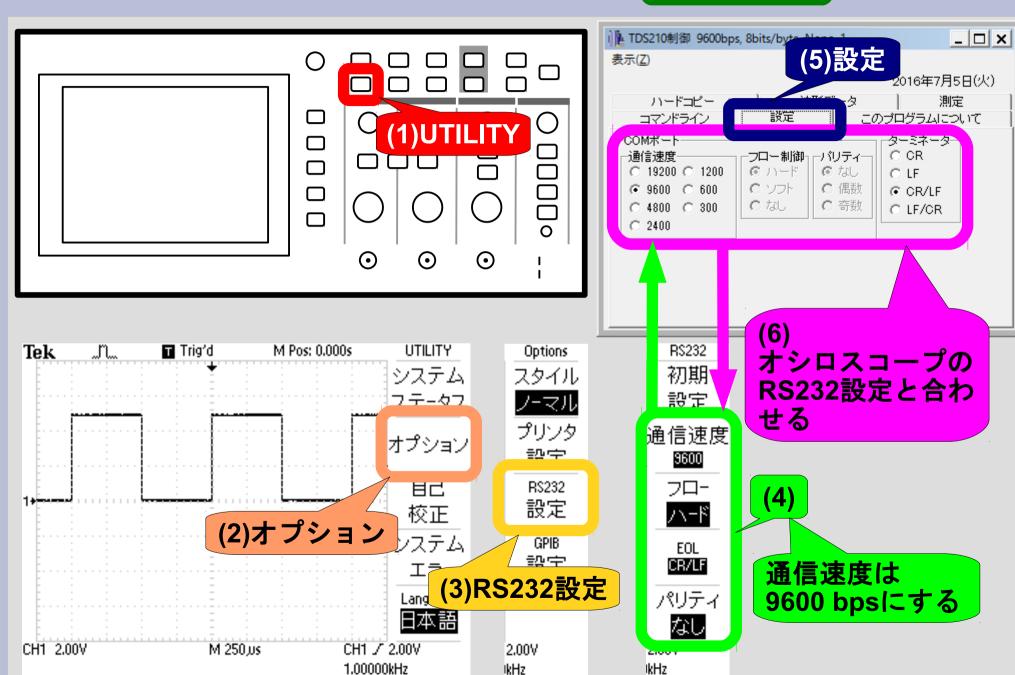
(4)シリアル通信設定: TDS210



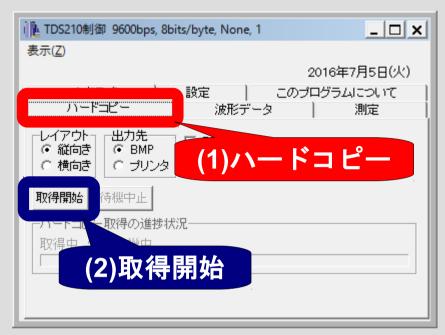


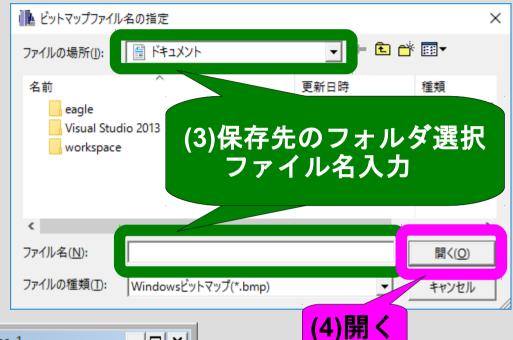


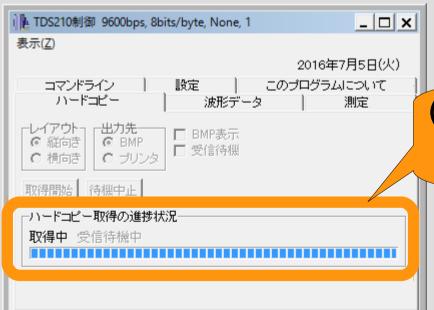
(4)シリアル通信設定: TDS1002



(5)ハードコピーの実行







(5)ゲージが右端まで 進んだ後,消えると 終了